

参正漫楽[®] コラム

登録第5871301号商標

ReHug
人生をもっと楽しく
本気の経営改善計画策定支援ができる認定支援機関



代表取締役 勇者 本永敬三
(公認会計士 Lv.22・税理士 Lv.7)

第3章 vol.6 閉ざされたドアの向こうに新しい何かが待っていて…

ReHug の主なサービスの一つである経営改善計画策定支援を提供しつつ、**新米税理士**としての初めての法人税申告**作成支援**が立て込んでしまい…6月2日の朝を迎えてしまうほど時間が足りない…ことを言い訳に帝国ニュースの参正漫楽コラムを楽しみに待っていただいている方にご迷惑をかけないために、Google カレンダーで毎週の執筆時間を確保したはずなのに、あっという間に7月10日を石垣島で迎えてしまい、1ヶ月以上、執筆していないことに気付いて、「時を操るラスボス系のスタンドにやられていているんじゃないか?！」と言い訳したくなるほど、時の流れを高速に感じている**熊本県人吉市出身で沖縄在住の公認会計士 22年目&税理士 7年目の ReHug の勇者けいぞう**です。

一度はゲームオーバーとなり、「閉ざされたドアの向こうに**新しい何か**が待っていて…」という気持ちで2023年1月26日に税理士再登録完了してゼイリシクエスト2をスタートさせましたが、今日のテーマの**新しい何か**とはッ！vol.5まで書き留めてきたインボイスワールドではなくッ！**借入金の返済であるウツ！**

ーゼロゼロ融資の返済開始が続クッ！ー

コロナモンスターの攻撃は5月8日の厚労省によって**収束（おさまりがつくこと）**が宣言され、徐々に人が動き出し、夜の居酒屋が活気付いてきていますが、ここ数ヶ月降臨した人吉、宮古島、石垣、名護などで共通するのが「週末は戻ってきているけど4人以内の少人数が浸透していて、二次会、三次会はかなり少なくなっている」という声です。**終息（終結すること）**するまでは気が抜けないからか、日本全体がコロナ前の活動・売上の水準に戻るにはまだまだ時間がかかりそうです。一方、最低賃金引き上げ、原油高・円安の影響などの試練を迎え、売上がコロナ前の水準に戻っても、利益は十分にでないどころか赤字が継続する恐れがある中、沖縄電力からReHugに最近届いた通知によれば1.44倍に値上げッ！なぜならば沖縄電力は2023年3月期は過去最高の赤字で、インボイスワールドに突入する準備の一環なのか、個人事業者でなくても、太陽光発電の売電をしている個人宅にもインボイスアンケートをせざるを得ないようです。もしも、沖縄電力が経営難になって電力供給ができなくなってしまったら…と思うとゾッとします。そんな中、地域の企業の原価は上昇傾向なので、商品の値上げをすると個人消費者は給料が上がらないと生活費が上がっていく中、賃金引き上げをする企業は利益が下がり、賃金引き上げをしない企業は従業員の退職リスクが上

がるかもしれない…**八方塞がりどころか、そもそも「光の射す方へ」と向かうことができるドアなんてないんじゃないか…**。ジョジョの奇妙な冒険に登場する漫画家である岸辺露伴のヘブンズドアがあったとしても、**相手の過去の記録を読むこと、将来の行動を書き込むことしかできないッ！再起不能ッ？to be continued…？！**

多少、混乱してしまいましたが、経営環境が良い世界に通じる「どこでもドア」や、「もしも」をかなえてくれる「もしもボックス」など未来道具を出してくれるドラえもんがほしいな♪とMr.Childrenの「フラジャイル」を大声で歌っていた気分です。

上記までの経営環境の中、コロナ禍の資金繰り支援の一つの**ゼロゼロ融資の返済が始まる企業が2023年6月以降集中している**ようですが、元金据え置き相談は思ったよりかなり少ないようで、**嵐の前の静けさのように不気味な予感**がしない。なぜならば、地域の多くの企業がコロナ前に比べて利益が減少、いや赤字転落どころではなく3期連続赤字もあり得るので、預金残高が地についているかのようにギリギリ（代表者などが個人預金で賄っている可能性も）の綱渡りのような資金繰りで、例えるならば、**永遠の立ち漕ぎ自転車操業状態**かもしれません。コロナ収束期にコロナ前の黒字水準に戻る企業がどの程度かは見えませんが、**赤字企業が増えていることは揺るぎない事実**です。

－迷いがプラスの力に変わるように－

支援機関、金融機関などの方々にお聞きしても「企業からの問い合わせは徐々に増えています、想定よりも少ないので不気味。本当に資金繰りは大丈夫なのだろうか」という声をお聞きます。もしかすると「相談したほうが良いかどうか」の迷いがあるのかもしれませんが。経営者一人で迷いを抱えているのかもしれませんが。お金を借りている金融機関に「そろそろ返済が開始しますが、返済できそうですか？大丈夫ですか？」と尋ねられても「まあ大丈夫です。どうかします。」と言わざるを得ない、連絡をとりたくない気持ちを金融機関の人は想像できていますか？

最近、相談を受けている企業の中で、**社会保険料を3年以上滞納している企業**が数社いて、年金事務所の担当者からは「滞納分は速やかに納付して、新規発生分は遅れずに納付してください」と告げられ、どうすれば良いか**迷いを抱えている経営者**が増えてきています。金融機関は金融円滑化法などによって、ある程度、元金据置は柔軟に対応してくれますが、年金事務所の取り立てはかなり強行に感じます。「もしもボックス」で「今の経営環境で10年後の地域の企業の状況を見せてほしい」とお願いした場合、♪時代は混乱し続けその代償を探す♪ように**年金事務所が取り立ての引き金を引きまくることで、地域の金融機関は保証協会の代位弁済をせざるを得ず、倒産する企業が増えてきて、二次倒産、三次倒産と小さな波紋が大きな波紋になってしまい、地域経済が破壊されるのではないかと悪い妄想**をしています。そうならないように、まずは金融機関や顧問税理士事務所、よろず支援拠点などに相談する**勇気ある一歩を踏み出してください**。想像しているシナリオは**乗り越し苦労**（確実に起きるかどうかわからないことを、あれこれと悪い方に想像して心配すること。）であってほしいです。

と言われても・・・と思う気持ちは正常な思考回路です。なぜならば、僕だって♪**難しく考え出すと 結局全てが嫌になって そっと そっと 逃げ出したいくなる**♪時はあります。♪**けど 高ければ高い壁の方が登った時 気持ちいいもんな まだ限界だなんて 認めちゃいないさ**♪と

勇気を振り絞って踏ん張って、地に足つけて一步一步、足音を立てながら進んでいます。

確かに♪**閉ざされたドアの向こうに 新しい何かが待っていて いいことばかりでは無いさ**♪ということもあります。♪**でも次の扉をノックしよう もっと素晴らしいはずの 自分を探して 胸に抱え込んだ迷いをプラスの力に 変わるように いつも今日だって僕は動いている**♪とMr.Childrenの「終わりなき旅」の歌詞の一節一節に勇気づけられています。たくさんあるMr.Childrenの楽曲の中で「1番好きなのは何ですか？」と聞かれることがよくありますが、「どれも好きですし、その時の状況・気持ちで1番は常に変わりますが、総合的に1番は終わりなき旅」と応えるぐらい、僕を支えてくれている素敵な歌詞、メロディーです。

最近、相談にこられた女性経営者は、相談中に「今までのダメな自分から生まれ変わりたい。経営を立て直して、借金は返済して、社会保険料もしっかりと納付したい」と泣きながら、**胸に抱え込んだ迷い**を打ち明けていただいたので、しっかりと受け止めて、出張やセミナー、打ち合わせの最中の限られた時間ですが、年金事務所に行ったり、電話対応したり、金融機関に進捗状況を報告したり、金融支援の相談をしています。その方が好きなバンドはDreams Come Trueで、一番好きな歌は「**何度でも**」でした。

インボイスワールド・デジタル化ワールドに対応するfreee 会計導入支援、相談が一気に増えてきている経営改善計画策定支援、それらの必要性、具体的な対応方法を楽しく分かりやすく伝えるセミナーなど、てんてこ舞い状態なので、ReHug の新規の受付は早くても2024年に入ってからになっています。先行受付はしておりますが、金融機関、年金事務所が支援を検討していただけないぐらいの経営状況の企業は、よろず支援拠点の弁護士に相談するのがおすすめと言わざるを得ない状況です。

ちなみに、生まれ故郷が大変なので、ゼイリクエスト2は沖縄税理士会から南九州税理士会に移転しましたが、住まいは沖縄です♪